

生と死を考える 五木寛之対話集



[生と死を考える 五木寛之対話集 下载链接1](#)

著者:五木寛之

出版者:潮出版社

出版时间:1995年6月

装帧:

isbn:9784267013812

死の問題にどう対処するかはどう生きるかでもある。ちょっと視点を変えたり、感性を研ぎ澄ますことで考え方が大きく開けてくる。多田富雄、江上波夫から美空ひばりまで、混迷する現代人へ贈る対話のメッセージ。

目次

脳死は人の死か(梅原猛)

歌に生き歌に死す(美空ひばり)

迷いの時代の死生観(福永光司)

接触写真家とのニアミス(荒木経惟)

インド人は死をどう考えるか(山際素男)

人間のいる原風景(田中優子)

魂の漂流と宗教の時代(中沢新一)

おろしや国に生きる人びと(緒形拳)

幻想の戦後から新たな荒地へ(坂本龍一)

騎馬民族の生きかた(江上波夫)

いのちの重さを考える(多田富雄)

中島みち)

作者介绍:

目录:

[生と死を考える 五木寛之対話集 下载链接1](#)

标签

五木寛之

日本

人生

评论

[生と死を考える 五木寛之対話集 下载链接1](#)

书评

[生と死を考える 五木寛之対話集 下载链接1](#)